

2022年06月15日

## R&amp;I 格付アウトLOOK——地域銀行

## 1. 決算状況と事業環境

2021年度決算は多くの地域銀行で最終損益が増加した。役務取引等利益の増加や経費の削減、日本銀行の特別当座預金制度を通じた預け金利息が寄与してコア業務純益は改善している。コロナ影響は続いているものの、政府による金融支援を背景に信用コストも低水準にとどまっている。

目立ったのは有価証券評価損の拡大だ。米国金利の上昇を受け、外債や債券投信を主体に評価損が膨らんでいる。インフレやロシア・ウクライナ情勢など金融市場の不確実性は増しており、運用ポートフォリオの資産入れ替えの巧拙が2022年度決算に影響を及ぼしそうだ。

地域経済はコロナ影響から回復しつつあるが、元金を据え置いているコロナ対応融資の返済も増えてくる。原材料価格の上昇などが企業の収益を圧迫する懸念もある。資産の質には引き続き注意が必要だ。

## 2. 格付上の注目点

収益力の改善トレンドを維持できるかが注目点だ。貸出金利回りの低下が緩やかになる一方、コロナ下の資金調達ニーズは一般しており、新たな資金需要の発掘が必要になっている。役務取引等利益は販売体制の強化が奏功し預かり資産販売額が拡大しているが、ストック収益の増強など継続性が課題だ。

新たな収益源を模索する動きが活発化している。事業承継・M&A（合併・買収）やビジネスマッチングといった預貸以外のソリューションビジネスに注力し、法人役務収益を伸ばす銀行が増えている。持株会社への移行を通じてグループ会社との連携を強化したり、システム子会社など新規事業を立ち上げたりして、連結収益の拡充を目指す動きもある。

新たなビジネスを通じた収益拡大には専門人材の育成など組織態勢の整備が必要であり、成果を上げるまでには時間を要しよう。収益力の改善にはコスト構造改革の手綱を緩めず、OHR（経費率）を引き下げていくことが重要だ。デジタル化の流れに即したチャネルの見直しや業務効率化の取り組みも見守る。

市場変動への対応力も注目される。金利上昇はキャリー収益を改善する機会となる一方、評価損の拡大やロスカットといったリスクにさらされる。中長期的な視点で最適な運用ポートフォリオを構築していくにはリスクアペタイトを適切に設定し、実効性のあるモニタリング態勢を構築することが欠かせない。各行の対応を確認し、リスクプロフィール・リスク選好度やリスク耐久力の評価に反映していく。

## 3. 個別企業の動向と信用力の方向性

地域銀行の営業基盤は底堅さを保っており、信用力は総じて安定しているとR&Iはみている。収益力は底入れしつつあり、資産の質もおおむね健全だ。経営の立て直しが進んでいるスルガ銀行（証券コード：8358、発行体格付=BBB/ポジティブ）については新規融資の積み上げなどで営業基盤の縮小に歯止めがかかる公算が高まれば格上げも視野に入る。

地域銀行の信用力は地域経済の盛衰と密接不可分だ。人口減少を背景とする地域経済の縮小を見据えて、同一県内に本店を置く地域銀行同士での経営統合の動きが増えている。2022年4月には青森県を主要営業地盤とする青森銀行（A-）とみちのく銀行（A-）がプロクレアホールディングス（7384、A-）を新設した。公的資金を返済した後、2025年1月をめどに子銀行を合併する予定だ。他県の地域銀行とのアライアンスを通じて事業基盤を強化しようとする動きもみられる。顧客基盤や知見・ノウハウの共有が営業基盤の活性化につながれば、中長期的に信用力を支える要素になろう。

アナリスト：越智 彩夏  
チーフアナリスト：中島 快

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。